

たまき塾通信 2016. 5月号

風薫る5月、さわやかな良いお天気が続々 気持ちは晴れやかになります。新緑もまぶしいくらい 瑞々しいですね。

さて、その最高の季節に先日 4月25日、たまき塾に近畿大学附属高校 入試企画部 田丸先生がお越し下さいました。そして甲子、甲子 それぞれのクラスで勉強に対するお話を聞いて頂きました。

甲子では 小学校、中学校 の義務教育で学ぶ9教科は全て将来大人になって時の職業の基本である、中学校での教科も一所懸命勉強して好きな教科をいくつか探す。そして高校でそれら本当に好きなか試す。大学では専門的に勉強する。そしてそれが職業に活かせれば好きなことから仕事になり卒業は人生が送れる。得意なことをいい、好きなことをしていく人見つけて下さい、と教えて下さいました。

甲子では入試は2月、3月ですね、11月の模試が志望校決定の最終資料、そこからは自分の力が正確に計れないのです。

その11月まであと 190日。あ、という間です。だからこそ計画を立て毎日(1.0%)勉強していく、と計画の立て方のポイントを教えて頂けました。実行出来てないでいるか、皆さん。

ハローポイントを使って 準備テンポ良くのお話、甲子は準(じゆう)めです。甲子は190日です、と言われて顔が固まっていました。でもたくさんのお話を伺ってやる気になれたと思ひます。やる気スイッチに入れてこのコマースマールではないで下さい。誰も押してはくれません。

自分の気持ちは自分で自分のコントロール出来ないので。という感じという考え方には甲子の次第(じだい)と思ひます。でも卒業なにてたまき塾には田丸先生のほかに講師以外の先生も皆さんの心懐してくれる方がいて下さいます。その思いに感謝し、良い成果をご報告しました、ぜひ。

ニュースで演歌家の巻川 幸雄さん(まきお)が(まきお)報導されましたが、とても厳しい演歌家として有名で丁寧やうへ、才能なし、死んじます、といふ罵声は日常茶飯事。時には反皿まで投げつけたり俳優さん達に激しい指導をされていました。でも今、一流と言われる俳優さん

(まきお)巻川さんの作品で鍛えられた方(まきお)。愛弟子であつて藤原竜也さんには「アジアの人では島国の人には俳優に丁寧だ。」と言ひ、

元鳥(まきお)てはりいた 藤原さんには陰では「竜也に良い俳優になつてもらわなさや困るわけ。」と話されていました。厳しいことは愛情がないと言えません。私もいつも思っています。皆さんが良くなつてくれないと困る! 玉森みき洋